

EX-SDI/HD-SDI
2メガピクセル IR 屋内ドームカメラ
MP-S29-04-POC
Ver1.1

取扱説明書

カメラを使用する前に、この説明書をよく読み、保管してください。

目次

注意事項	3
特徴	4
アクセサリと寸法	5
接続	6
主な部品と3軸調整	7
カメラ設定	8
設置	9
メインメニュー	10
ズーム/フォーカス	11
露出	12
ホワイトバランス	14
イメージ	15
インテリジェンス	16
特殊機能	17
ディスプレイ	19
仕様	20

注意事項

- 高温多湿の環境での使用は避けてください。
仕様に記載された使用範囲内でご使用ください。熱の発生する場所を避け、風通しのよい場所に設置してください。湿度の高い場所に設置したり、使用したりしないでください。
- 湿度が高い環境にカメラを設置したり、使用したりしないでください。
画質が低下する原因となります。
- ほこりの多い場所に設置しないでください。
製品の故障、画質の低下、火災、感電の原因となります。
- 不安定な照明の下にカメラを設置しないでください。
照明の変化が激しく、不適切な映像が出力されたり、照明によるちらつきが発生する可能性があります。
- ガスやオイルが漏れている場所にカメラを設置しないでください。
また可燃物のある場所での使用は、火災の原因となることがあります。
電源ケーブルから距離をとるか、金属製の別配管を使用してください。
- カメラを分解したり、異物を入れたりしないでください。
使用者が分解した製品については、保証責任を負いかねます。
- カメラを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。
- カメラを強い光に直接向けないでください。
イメージセンサーを損傷する可能性があります
- カメラを雨にさらしたり、飲み物をこぼしたりしないでください。
濡れた場合はすぐに乾拭きしてください。液体には、電子部品を腐食させるミネラルが含まれている場合があります。

注.

カメラがスポットライトや強い光を反射する物体にさらされると、にじみやブルーミングが発生する場合があります。

カメラを接続する前に、電源が推奨仕様を満たしているかどうかを確認してください。

IR 屋内向ドームカメラ

このカメラは、ビデオ監視システムに使用するように設計されています。

MP-S29-04-POC : 1ケーブルモデル

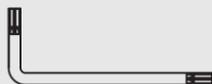
- ・ 3軸カメラブラケットで壁または天井に取り付け可能
- ・ 調整時にドームカバーの落下を防止するセーフティストラップ付き
- ・ 1 / 2 型CMOSセンサー
- ・ 光学3倍ズーム
- ・ フルHD解像度
- ・ デイ&ナイト (ICR) 対応
- ・ ワイドダイナミックレンジ
- ・ デジタルノイズリダクション(2D+3D)
- ・ プライバシーマスク機能
- ・ オンスクリーンディスプレイ
- ・ インテリジェントモーション機能
- ・ IR LED内蔵
- ・ RS-485でカメラ制御が可能
- ・ EX-SDI : 最大約300mの長距離伝送が可能 (5C-FB 使用時)※ケーブルの品質や環境による
- ・ 専用の電源重畳ユニットを使用すれば、同軸ケーブル 1 本で電源と映像信号の伝送が可能 (1ケーブル対応)

アクセサリーと寸法

アクセサリー



取付ネジ



レンチ



サービス用ビデオ
出カケーブル



マニュアル

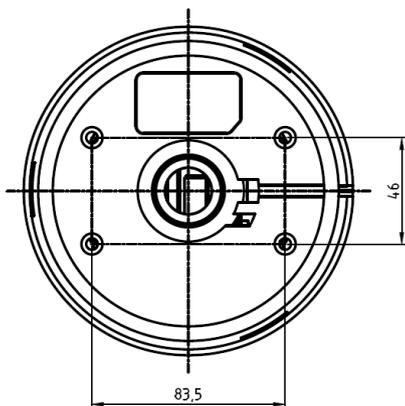
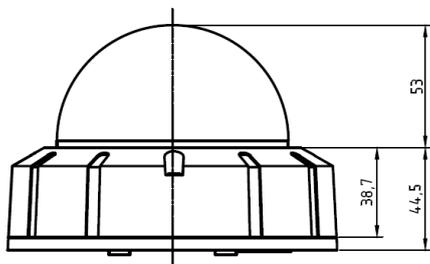
オプションブラケット

ドームカメラブラケット



WM-120

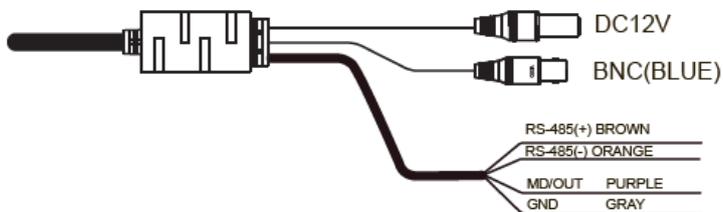
寸法



接続

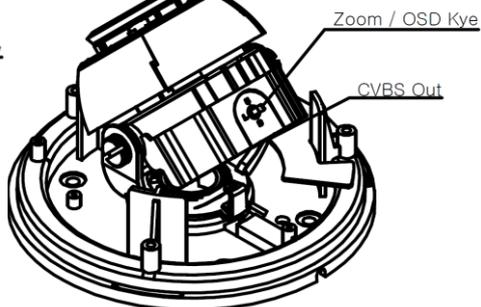
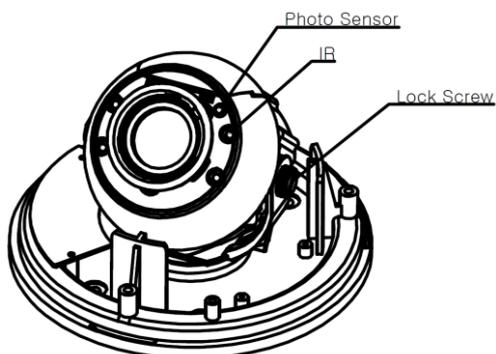
接続(MP-S29-04-POC)

- BNC 出力をモニター、DVR、または 1 つのケーブル レシーバー ユニットに接続します。
- DC12V 電源をカメラに接続します
 - * 1A以上の電源アダプターを使用してください
 - * MP-S29-04-POC の電源が同軸ケーブルで供給されている場合は、DC12V を接続しないでください。



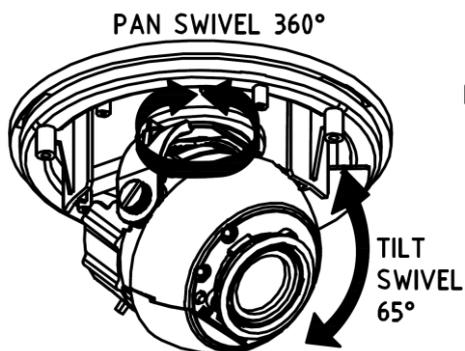
主な部品と3軸調整

主な部品

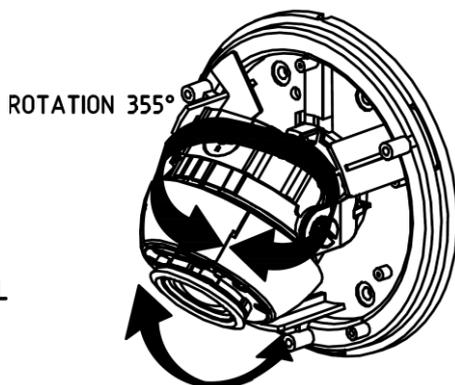


3軸調整

天井取付



壁取付



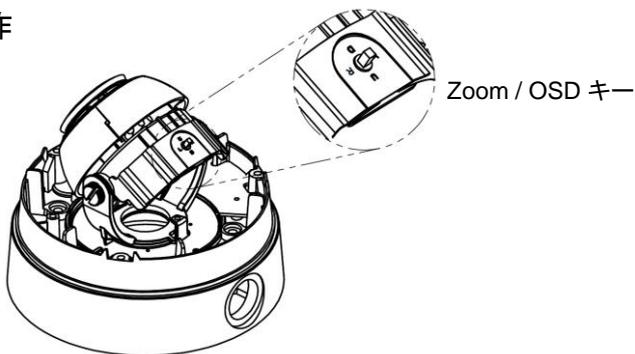
カメラ設定

カメラの設定



固定ネジ

メニュー操作



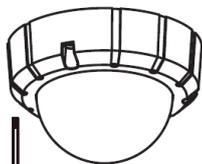
Up (↑)	カーソルを上に移動します。このボタンを使用して、アイテムを選択したり、パラメータを調整したりします。
Down (↓)	カーソルを下に移動します。このボタンを使用して、アイテムを選択したり、パラメータを調整したりします。
Right (→)	カーソルを右に移動します。このボタンを使用して、選択したアイテムのパラメータを選択または調整します。このボタンを押すたびにパラメータが変わります。
Left (←)	カーソルを左に移動します。このボタンを使用して、選択したアイテムのパラメータを選択または調整します。このボタンを押すたびにパラメータが変わります。
Set (中央)	選択を実行するか、【 』マークの付いたアイテムのサブメニューを表示します。



ドームベース



ゴム付きネジ



デコレーションリング
ドームカバー



L型レンチ

1. ドームベースの取り付け

- ・ゴム底から保護シートをはがし、ベースハウジングに取り付けます。
- ・付属の4本のネジでベースハウジングを天井または壁に固定します。

2. 電源

- ・DC12V / 1A安定化電源を接続します。
- ・火災や衝撃の危険を回避するために、指定する電源を使用する必要があります。

1ケーブルモデル

- ・ワンケーブルモデルの場合、同軸ケーブルを介して電力を供給することができます。
- ・DC電源と同軸電源を同時に使用しないでください。

3. カメラモジュール調整 (パン&チルト調整)

- ・軸を回してカメラの方向を調整します
- ・画角を小さくするには、ジョイスティックのレバーを上下に動かします。

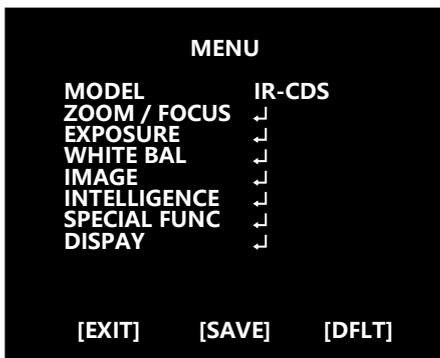
4. デコレーションリング取付

- ・付属のL型レンチを使用して、ドームカバーをドームベースにネジでしっかりと固定します。

MAIN MENU(メインメニュー)

カメラメニューは、機能のアップグレードや品質向上のため、予告なしに変更される場合があります。
カメラメニューと本書のメニューが一致しない場合があります。

MAIN MENU(メインメニュー)

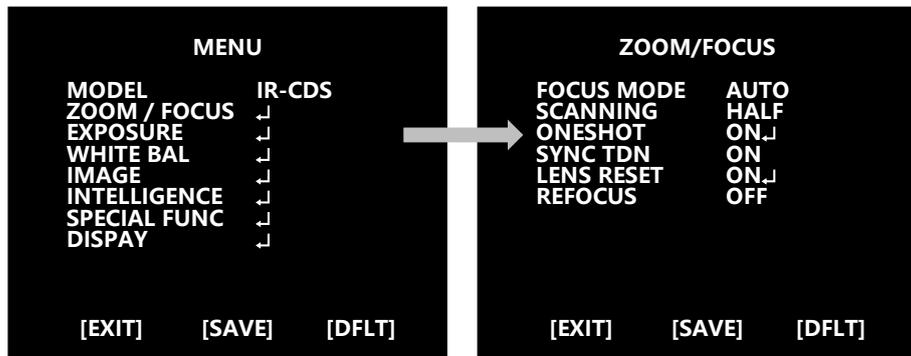


メニューは「メインメニュー」と「サブメニュー」で構成されています。
モデルを除いて、残りのメインメニューにはサブメニューが関連付けられています。
メニューを選択すると、関連するサブメニューが表示されます。
現在の設定を保存したい場合は、[SAVE (保存)]を選択してください。
現在の設定を保存したくない場合は、[EXIT (終了)]を選択してください。
ただし、電源をオフ→オンする前に、カメラは変更された現在の設定を保持します
デフォルト設定を復元するには、[DFLT] を選択します。

- ◆ モデル : 「IR-CDS」の設定は変更せずに維持してください
 - ▶ D&N, IR-CDS, COLOR
 - ▷ D&N : 非IRモデルにのみ適用
 - ▷ IR-CDS : IRモデルに適用
 - ▷ COLOR : 非TDNモデルに適用

ZOOM／FOCUS(ズーム／フォーカス)

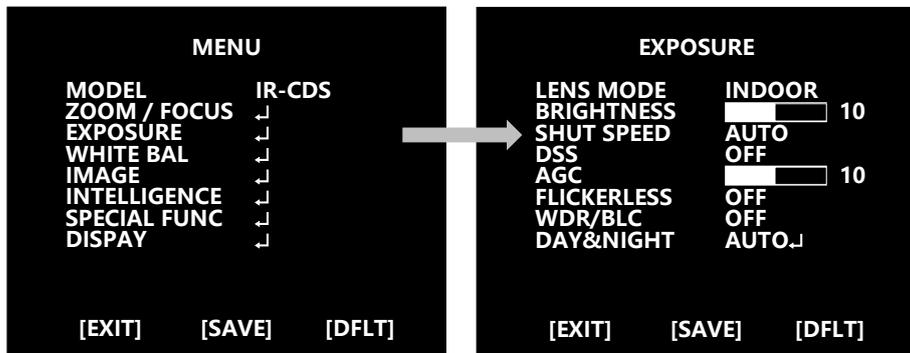
フォーカス



- ◆ FOCUS MODE : フォーカスモードを選択します。▶ AUTO, MANUAL(自動、手動)
- ◆ SCANNING : フォーカススキャン範囲を選択します。▶ HALF, FULL(ハーフ、フル)
- ◆ ONESHOT : フォーカスを再調整します。
 - ▶ ON : ON:[SET]ボタンを3秒以上押すと、ワンプッシュオートフォーカスが作動します。
- ◆ SYNC TDN : TDNが切り替わった時にワンショットAFを選択します。
- ◆ LENS RESET : レンズの初期化を行います。
 - ▶ ON : [SET]ボタンを3秒以上押すとレンズが初期化されます。
- ◆ REFOCUS : フォーカス間隔を選択します。▶ OFF, ON↓ (オフ、オン↓)
 - ▷ 間隔時間 : 1day ~ 10days(1日 ~ 10日)

EXPOSURE(露出)

EXPOSURE(露出)



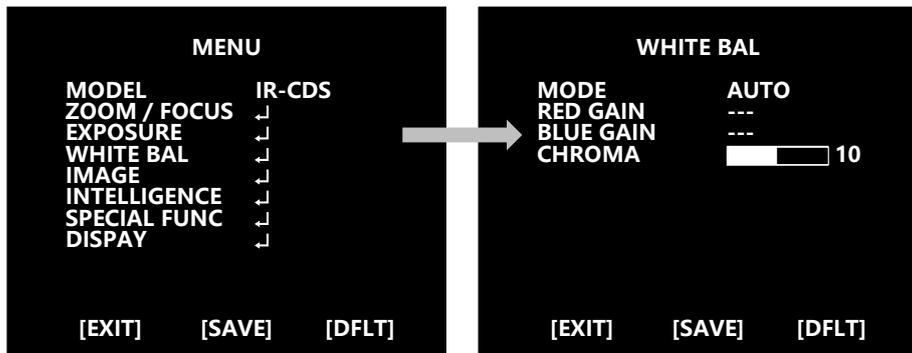
- ◆ LENS MODE : レンズタイプを選択します。
 - ▷ INDOOR / OUTDOOR / DEBLUR(屋内/屋外/ブレ防止)
- ◆ BRIGHTNESS : 明るさのレベルを調整します。▶ 0(暗い) ~ 20(明るい)
- ◆ SHUT SPEED : シャッター操作モードを設定します。
 - ▶ AUTO / MANUAL_μ(自動/手動)
 - ▷ Manual Shutter Speed
 - * 60/50 fps モード :
1/60(50), 1/100, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1000, 1/2000,
1/3000, 1/6000, 1/10000, 1/20000, 1/30000, 1/60000 秒
 - * 30/25 fps モード :
1/30(25), 1/60(50), 1/100, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1000,
1/2000, 1/3000, 1/6000, 1/10000, 1/20000, 1/30000, 1/60000 秒
- ◆ DSS : 最大DSS(デジタルスローシャッター)を設定します。
 - * 60/50 fps モード ▶ OFF / x2, x4, x8, x16, x32, x64
 - * 30/25 fps モード ▶ OFF / x2, x4, x8, x16, x32
- ◆ AGC : 自動ゲイン制御のレベルを選択します。▶ 0 ~ 10
- ◆ FLICKERLESS : フリッカレスモードを選択します。▶ OFF / ON

EXPOSURE(露出)

- ◆ WDR/BLC : WDR (ワイドダイナミックレンジ) またはBLC (逆光補正) を選択します
 - ▶ WDR_↓
 - ▷ MODE : WDRモードを選択します。
 - ▶ LINE, FRAME(ライン、フレーム)
 - ▷ LEVEL : WDRのレベルを選択します。
 - ▶ LOW, MID-LOW, MIDDLE, MID-HIGH, HIGH
 - ※ マニュアルシャッターモードではWDRは動作しません。
 - ▶ BLC_↓
 - ▷ POSITION : BLCのウィンドウ位置を調整します。
 - ▷ SIZE : BLCのウィンドウサイズを調整します。
 - ※ WDRとBLCは同時には動作しません。
(WDRがONの場合、BLCはOFFです。BLCがONの場合、WDRはOFFです。)
- ◆ DAY&NIGHT : Day & Nightの調整をします。
 - ▶ MODE : MODELは「IR-CDS」のままで使用してください。
 - ▷ AUTO
 - ※内蔵の照度センサーで昼夜を判定します。
 - ▶ DELAY : 0 ~ 255 sec
 - ▶ THRS : 0 ~ 7
 - Day↔Night に切り替わるレベル
 - 数値が小さいほど、照度が低くなると、DAYとNIGHTが切り替わります。
 - ▶ GAP : LOW, MIDDLE, HIGH
 - 昼→夜と夜→昼の切り替えレベルの間のマージン
 - ▶ ANTI-SAT : LEDによる光飽和度の向上 (0~20)
 - ▶ BURST : OFF/ON
 - ▶ POLARITY :外部入力極性の設定をします。
(ACTIVE LOW / ACTIVE HIGH)
 - ▷ DAY
 - ※カメラはデイ モードを維持します。
 - ▷ NIGHT
 - ※カメラはナイト モードを維持します。
 - ▶ ANTI-SAT : LEDによる光飽和度の向上 (0~20)
 - ▶ BURST : OFF/ON

WHITE BALANCE(ホワイトバランス)

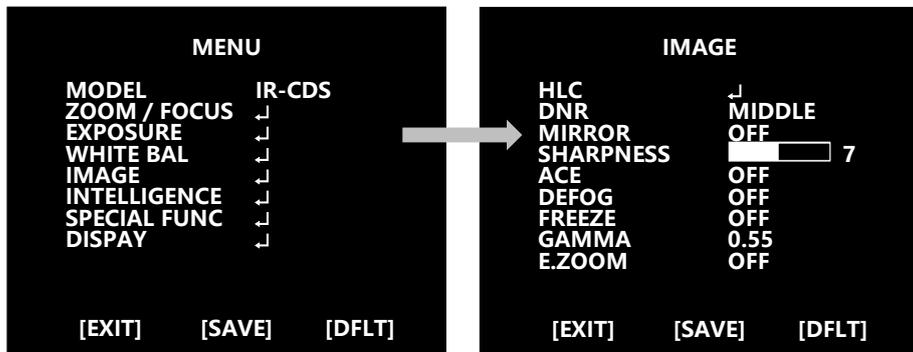
WHITE BALANCE(ホワイトバランス)



- ◆ AWB : ホワイトバランスモードを選択します。
 - ▶ AUTO / ONE PUSH⁴ / MANUAL / INDOOR / OUTDOOR
 - ▷ AUTO : 照明条件に応じて自動的に色を調整します。
 - ▷ ONE PUSH : ONE PUSH を押している間、ホワイトバランスを自動で調整し、離すとホワイトバランスを固定します。
 - ▷ MANUAL⁴ : 「RED GAIN」または「BLUE GAIN」を手動で増減できます。
 - ▷ INDOOR : 色温度を屋内光(3700K)に合ったホワイトバランスに設定します。
 - ▷ OUTDOOR : 色温度を屋内光(5100K)に合ったホワイトバランスに設定します。
- ◆ RED GAIN : Rゲイン値を調整します。▶ 0 ~ 20
- ◆ BLUE GAIN : Bゲイン値を調整します。▶ 0 ~ 20
- ◆ CHROMA : クロマゲイン値を調整します。▶ 0 ~ 20

IMAGE(イメージ)

IMAGE(イメージ)



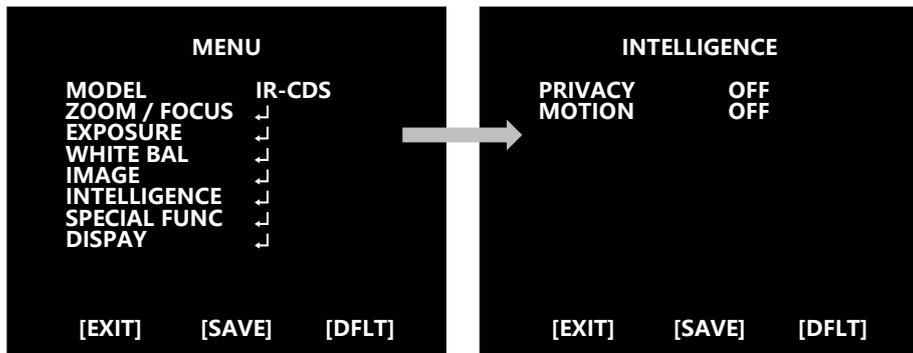
- ◆ HLC (ハイライト補正):
カメラが非常に明るい光源を撮影している場合、明るい領域をマスクしてモニターの飽和を防ぎます。
- ▷ MODE : OFF / ON / NIGHT
 - ▷ LEVEL : 0 ~ 20
 - ▷ COLOR : 0 ~ 13
- ◆ DNR : デジタルノイズリダクションを設定します。
 - ▶ OFF / LOW / MIDDLE / HIGH / AUTO
- ◆ MIRROR : ミラー/フリップモードを設定します。
 - ▶ OFF / H / V / H&V
 - ▷ H :画面上で画像を水平方向に反転できます。
 - ▷ V :画面上で画像を垂直に反転できます
 - ▷ H&V :画面上で画像を水平方向と垂直方向に反転できます。
- ◆ SHARPNESS : シャープネスレベルを調整します。
 - ▶ 0 ~ 10

IMAGE(イメージ)

- ◆ ACE : コントラスト強調機能を設定します。
 - ▶ OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
- ◆ DEFOG : 霧除去補正機能を設定します。
 - ▶ OFF / ON_↓
 - ▷ MODE : AUTO / MANUAL
 - ▷ LEVEL : LOW / MIDDLE / HIGH
- ※ DEFOGとACEを同時に使用することはできません
(ACEがONの場合、DEFOGはOFFです。)
- ◆ Freeze : 静止モードを選択します。
 - ▶ OFF / ON
- ◆ GAMMA : ガンマを選択します。
 - ▶ 0.45 / 0.55 / 0.65 / 0.75
- ◆ E.ZOOM
 - ▶ OFF / ON_↓
 - ▷ LIMIT(制限) : Max x2 ~ x19, x21, x23, x25, x28, x32
 - ▷ POSITION : 最大デジタルズーム値を選択します。

INTELLIGENCE(インテリジェンス)

INTELLIGENCE(インテリジェンス)



◆ PRIVACY :画面上で非表示にしたい領域を非表示にします

▶ OFF / ON↓

▷ MASK# : マスクエリア番号を選択します。(1 ~ 24)

▷ MODE : マスクの有効化、無効化を選択します。(OFF / ON)

▷ POSITION : マスクの位置を調整します。

▷ SIZE : マスクの大きさを調整します。

▷ COLOR : マスクの色を選択します。(0 ~ 13)

▷ TRANS : マスクの透明度レベルを調整します。(0 ~ 3)

◆ MOTION : 画面に動きがあると、動きを検出します。

▶ OFF / ON↓

▷ AREA# : 動き検出の3つの領域を選択します。

▷ MODE : OFF / ON (動き検出の有効化、無効化を選択します。

▷ SENSITIVITY : 動き検出の感度を設定します。(0 ~ 20 steps)
数値が小さいほど、感度が高くなります。

▷ POSITION : 動き検出エリアの位置を調整します。

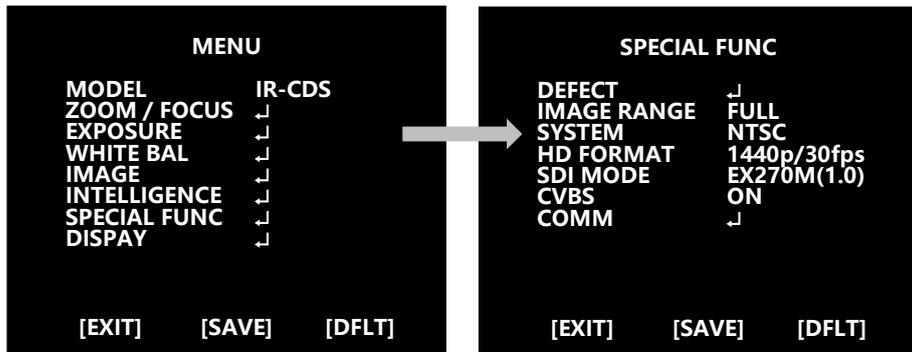
▷ SIZE : 動き検出エリアの大きさを調整します。

▷ INTERVAL TIME : 検出間隔時間を選択します。(0 ~ 255秒)

▷ DWELL TIME : モーション アラームの継続時間を設定します。(0 ~ 255秒)

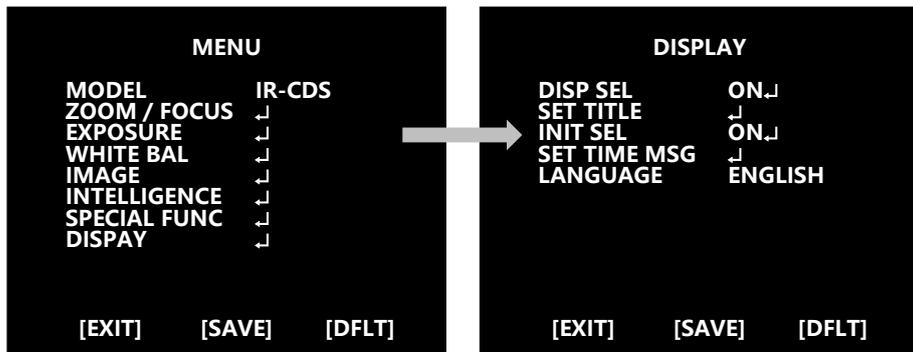
SPECIAL FUNC(特殊機能)

SPECIAL FUNC(特殊機能)



- ◆ DEFECT : イメージセンサーの不良ピクセルを補正します。
- ◆ IMAGE RANGE : 画像ビット範囲を設定します。
(Full : 100%, Compressed(圧縮) : 75%)
 - ▶ FULL, COMP, USER↵
 - ▷ LEVEL : ユーザーモードレベルを調整します。(0 ~ 32)
- ◆ SYSTEM : NTSC(30/60fps) またはor PAL(25/50fps)を選択します。
- ◆ HD FORMAT : デジタル出力モードを選択します。
(1080p 60(50)/30(25)fps, 1080i 60(50)fps, 720p 60(50)/30(25)fps)
- ◆ SDI MODE : SDI出力モードを選択します。
 - ▶ OFF / HD-SDI / EX-SDI 135M(v2.0) / EX-SDI 135M+(v2.1) / EX-SDI 270M(v1.0)
- ◆ CVBS : アナログ出力モードを選択します。
 - ▶ OFF / ON
- ◆ COMM : Set camera ID, baud rate and protocol
 - ▷ ID : カメラIDを選択します。
 - ▶ 1 ~ 255
 - ▷ BAUD RATE : シリアル通信速度を選択します。
 - ▶ 2400 / 4800 / 9600 / 19200 / 38400 / 57600 / 115200bps
 - ▷ PROTOCOL : 通信プロトコルを選択します。
 - ▶ VISCA / PELCO-D / PELCO-P / UPDATE

DISPLAY



◆ DISP SEL :画面の表示項目を選択します。

▶ OFF / ON.↓

▷ ID : OFF / ON ▷ TITLE : OFF / ON

▷ ZOOM RATIO(ズーム比) : OFF / ON

▷ SYSTEM MSG(システムメッセージ) : OFF / ON

(MD アラームと待機メッセージ)

◆ SET TITLE : カメラタイトル設定します。

(テキスト編集 - 最大40文字)

◆ INIT SEL : 初期メッセージの表示を選択します。

▶ OFF / ON.↓

▷ ID : OFF / ON ▷ BAUDRATE : OFF / ON

▷ PROTOCOL : OFF / ON ▷ VERSION : OFF / ON

▷ INIT MSG : OFF / ON

◆ SET INIT MSG : 所為メッセージを変更します。

(テキスト編集 - 最大40文字)

◆ LANGUAGE : 表示する言語を選択します。

▶ English / Simplified Chinese / Traditional Chinese / Japanese

※ テキスト編集モードの指標表

```

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T
U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z , . ( ) { } [ ]
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * + - / = ~ ! ? " '
    
```

仕様

イメージセンサ	1/2" Sony CMOS Sensor
総画素	1,952(H) x 1,113(V) = 2.178M ピクセル
有効画素	1,937(H) x 1,097(V) = 2.12M ピクセル
レンズ	光学ズーム 3倍, デジタルズーム 32倍 f = 3.6mm ~ 10mm, F1.5 (wide) ~ F2.8 (tele)
画角	水平 : 100°~43°, 垂直 : 55°~25°
IR-LED	IR-LED 4pcs (照射距離 約15m)
デジタルズーム	2倍 ~ 32倍
解像度	Digital : 1080p 60(50)/30(25)fps, 1080i 60(50)fps, 720p 60(50)/30(25)fps Analog : 700TVL
最低被写体照度	Color(1/30s) : 0.01 lux , BW(1/30s) : 0.002 lux Color DSS(1/1s) : 0.001 lux, BW DSS(1/1s) : 0.0002 lux
ビデオ出力	HD : HD-SDI <small>Note1</small> , EX-SDI アナログ SD : CVBS (※Test purpose only)
S/N 比	50dB以上 (AGC off)
通信ボーレート	2400 / 4800 / 9600 / 19200 / 38400 / 57600 / 115200
フォーカスモード	Auto / Manual
シャッタースピード	1/30(25) ~ 1/60,000 秒
WDR/BLC	OFF / WDR / BLC
ホワイトバランス	AUTO / One Push / Manual / Indoor / Outdoor
入力電圧	DC12V±10%
消費電流	DC 12V : 360mA (IR ON : 520mA)
保存温度	-20℃ ~ +60℃ (湿度 : 0%RH ~ 90%RH)
動作温度	-10℃ ~ +50℃ (湿度 : 0%RH ~ 90%RH)
重さ	約540g

* Note 1 : HD-SDI 信号は標準と完全に一致しない場合があります。

* Note 2 : デザイン・仕様は予告なく変更する場合があります。

品質保証書

お名前	様
ご住所	
製品名	EX-SDI 屋内ドームカメラ
型名	MP-S29-04-poc
シリアルNO	
ご購入日	年 月 日
販売代理店	

保証期間：1ヶ月

本保証書は弊社の品質管理のもとに製造され諸検査に合格して出荷されたものであることを証明するものであります。

テクノホライゾン株式会社

〒457-0078 愛知県名古屋市長区塩田町3丁目9番地

TEL：052-811-5135

【保証規定】

1.本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間無料修理を致しますので、お買い上げ店が取扱説明書に記載されている弊社サービス機関にお申し出ください。

尚、お買い上げ店または弊社サービス機関にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。また、お買い上げ店と弊社間の運賃諸掛りにつきましては、輸送方法によって一部ご負担いただく場合があります。

2.次の場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

(1)使用上の誤り（取扱説明書以外の誤操作等）により生じた故障

(2)弊社の指定する修理取扱い所以外で行われた修理、改造、分解掃除等による故障および損傷

(3)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、公害、落雷、異状電圧およびその他の天災地変等による故障および損傷

(4)お買い上げ後の輸送、移動、落下、保管上の不備等による故障および損傷

(5)本保証書の添付のない場合

(6)販売店名、ご購入年月日等の記載事項を訂正された場合

3.本製品の故障に起因する付随的損害については補償致しかねます。

※ご注意

1.本保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

2.本保証書の表示について、ご不明な点は取扱説明書に記載されている弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。

【保証書取扱い上のご注意】

1.本保証書をお受け取りの際は、販売店名及び購入年月日等が記入されているかどうかをご確認ください。もし、記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げ店へお申し出ください。

2.本保証書は紛失されましても再発行致しませんので、大切に保存してください。

3.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

【アフターサービスについて】アフターサービスについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

